



# 松里小だより

No. 9

令和7年1月

松里小学校

文責 廣瀬



## 2025年スタート！！



今年も宜しくお願い致します

旧年中は本校の教育活動に対し、多くのご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。今年の干支は「きのと・み」の年。「乙(きのと)」は、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。また干支の「巳(み)」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。この2つの組み合わせである乙巳(きのと・み)は、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起のよさを表しているそうです。これを学校生活にあてはめると、『子ども達が目標をもち、それを達成するために日々の努力を積み重ねていくことにより、大きな成果が実を結ぶ』ことと考えます。今年も、職員一同、子ども達の学びと育ちをコツコツ積み上げ、子ども達大きく飛躍するように努めて参ります。今年も引き続きよろしくお願ひいたします。

### 3学期の始業式

1月8日(水)に3学期の始業式を行いました。式の中で、子ども達の代表が、冬休みの思い出と3学期頑張りたいことを話しました。「家族でスキーに行った。」「餅つきをした。」「餅を食べた。」「親戚と久しぶりに会った。」「初詣に出かけた。」「雪あそびをしたい。」「国語を頑張りたい。」「算数の問題が解けるようになりたい。」「縄跳びをがんばる。」「卒業式を成功させる。」等冬休みの充実感と新年への思いが感じられました。

3学期に登校する日は、6年生は49日間、1・2年生までが50日間、3～5年生は、51日間となり、1年間で一番短い学期です。新年を迎え、心新たに、「自分で立てた目標に進んで取り組むこと」を継続して欲しいと思います。学校長として次の3つを心掛けて欲しいと話しました。

- 1 健康第一  
早寝早起き朝ご飯を続けること。心と体を鍛えること。  
笑顔で過ごそう。
- 2 人から学ぶ  
「聞かぬは一生の恥」といいます。  
困ること・分からないことはそのままにしない。
- 3 目標をもつ  
今張り切っている気持ちを大事にして、目標を達成できるように  
努力すること。



自分から継続して取り組むと「上手になったり、好きになったり、得意になったり」するので、また続けてみたくなり、さらに「上手になったり、得意になったり」します。是非、目標を立て

て自分から継続して取り組んで欲しいと思います。ご家庭でも、お子さまが立てた目標の実現のために、応援していただけるようお願い申し上げます。

### 学校評価について

学校評価についての回答をありがとうございました。保護者の皆様のご意見を職員で共有し、良い点はそのまま継続して取り組み、改善点に関しては3学期、来年度の課題とし、取り組んでいきます。たくさんのご意見をありがとうございました。感謝申し上げます。

### 書き初め大会

1月10日（金）1・2校時に実施しました。書写の授業や、冬休み中に練習をがんばっていたようで成果が表れていました。皆真剣に集中していたので教室の中が静まりかえっていました。姿勢や鉛筆の持ち方等にも気をつけていました。普段の生活にも活かされるといいです。



### 地域学習（総合の時間）

1月10日（金）、5・6校時に「松里研究所」代表の機山ワイナリーの土屋幸三様に地域学習の講師をお願いしました。まず5年生が『松里のひみつ』について学習会を行いました。子ども達が松里地域について発表した後、土屋さんに解説をしていただきました。学区に祭ってある石・鳥居・神社・道祖神等にはそれぞれ意味があり、地域の人達が神様としてあがめたり、大事にしたりしていることが分かりました。改めて松里地区の素晴らしさを感じました。次世代にきちんと伝えていく必要性を感じました。



次に4年生が、「藤木の太鼓乗り」について発表会を行いました。「藤木の太鼓乗り」については、放光寺の清雲住職様から事前にお話を伺いました。話を聞く中で子ども達は、伝承する必要性を感じたようです。学習したことをパンフレット・ポスター等にまとめました。発表については、動画撮影をし、全校に向けて配信を行いました。

## 6年生自転車教室

1月16日（木）、甲州市市民課の仲澤さんと鈴木さんをお迎えし、「自転車の交通ルールと安全運転」について話をいただきました。加害者になったら必ず警察に連絡すること、飲酒運転をしないこと、左側通行をすること、ヘルメットを着用すること、無灯火をしないこと、片手運転をしないこと等大人が聞いてもためになる話でした。子ども達も真剣な態度で聴いていました。



人間の脳の柔らかさを豆腐に見立てて、「豆腐だけのもの」と「ヘルメットの中に豆腐を入れたもの」を同じ高さから落として豆腐の衝撃度を比べました。ヘルメットを身につけることで頭を守ることが実感できました。

## 食育の日

1月20日（月）に5，6年生が、「お弁当の日」を実施しました。食育について親子で共に考える機会を創出し、子ども達の食への関心を高め、感謝の心を育むことを目的とし、育成される4つの力としては、「食べ物に関心をもつ・感謝の気持ちをもつ・楽しく料理をする・健康な体を作る」となります。甲州市では、令和2年に『「お弁当の日」が健やかな子どもを育てる』という題で教育講演会が行われました。市内の小学校でも、お弁当の日が実施されています。全校で取り組んでいる学校もあります。

家庭科の学習を活かすことももちろんありますが、家族と一緒にバランスのよい献立を考えるとところから始まり、材料の購入すること。一緒に調理し、詰め方を工夫すること等を通し、食事に関わる人達への感謝の気持ちも高まったことと思います。教室をまわってお弁当を見せてもらいました。どの弁当も、詰め方や彩りも工夫しており、感心しました。ご理解とご協力をありがとうございました。



## 楽しかったスキー教室！！

1月24日（金）、富士見高原スキー場で5・6年生のスキー教室を実施しました。5年生は、初めてのスキー教室。6年生は、2回目のスキー教室。朝の出発の様子を見ていても、5年生は少々緊張気味の様子でした。自分の経験や力量に合わせ、それぞれめあてをもって参加しました。インストラクターとして松里地域在住の金丸裕之・美紀さん夫妻にお願いしました。

天候に恵まれ、楽しく充実したスキー教室になりました。子ども達からは、「楽しかった」「上達した」「また行きたい」等の感想があり、笑顔がいっぱいのスキー教室となりました。

スキーの上達は、スキーに慣れることだそうです。機会がありましたらご家族親戚の方々とスキーに親しんでいただけるともっと上達すると思います。健康管理・持ち物等のご協力をありがとうございました。

